

2012年11月20日(火)  
日本経済新聞より

# 保育所、共同開設に補助

## 中小向け、県が初の認定

埼玉県は19日、医療機川越市にある産婦人科病院の運営などを手掛ける

アイワプランニング(埼玉県川越市)がグループ会社と共同で開く保育所に開設費用を補助することを決めた。県は今年度から単独で企業内保育所を設置するのが難しい中小企業向けに、複数社での共同設置を支援する制度を始めた。共同設置型で県内初の認定となる。

保育所を開くのはアイワプランニングと病院の運営支援のアイワメディアカルサービス。両社とも

川越市にある産婦人科病院「愛和病院」の関連企業だ。同院が近くに所有する施設を改装し、来年1月下旬に開所する。

埼玉県は女性が働きやすい環境を整えるため、企業内保育所の開設費を500万円を上限に助成している。だが中小企業が1社では子どもが集まらなかったり、運営費が賸えなかったりする。県は複数の中小企業が共同で施設を整備する場合は開設費に加え、3年間の運営費も補助する制度も

設けた。

今回、県が交付を決めたのは開設費の補助金で、運営費の補助については今後審査する。県ウーマンミックス課によると「グループ企業とはいえ、複数の中小企業が共同で県内で初めて」という。保育所には当初子ども6人が入る予定だ。